



令和4年(2022年)第28週 2022年7月11日(月)~2022年7月17日(日)

熊本市 感染症発生動向調査 速報

「蚊媒介感染症、
2012年1月~2022
年3月」国立感染症研
究所ホームページ



蚊に気をつけて！！たかが蚊、されど蚊

蚊は刺されてかゆいだけでもつらいうえに、感染症を運び運び屋になることもあります。国内で発生報告のある蚊媒介感染症のひとつに日本脳炎があります。全国で今年の報告は1件ですが、例年数件報告があります。一般に日本脳炎ウイルスに感染した場合、およそ1000人に1人が日本脳炎を発症し、発症した方の20~40%が亡くなってしまうといわれています。また、生存者の45~70%に精神障害などの後遺症が残るといわれています。たかが蚊と侮らず蚊に刺されないように気をつけましょう！！

蚊から身を守りましょう！

家屋の窓に網戸を設置することや(蚊取り線香も有用です)、屋外にいる場合は長袖のシャツ、長ズボンを着て、できるだけ皮膚の露出を少なくしましょう。ディート(DEET)やイカリジンなどの有効成分が含まれている虫よけ剤を使うなどの防御方法をとるようにしましょう。使用する場合には、必ず添付書類に記載されている使用方法を守ってください。日焼け止めを使う場合は、先に日焼け止めをつけてから、虫よけ剤を使用しましょう。子ども、とくに乳児への虫よけ剤の使用については、小児科医にご相談ください。とくに流行地へ旅行をするときは蚊に刺されないよう十分な準備と注意が必要です。



蚊の発生を防ぎましょう！

その地域に分布する蚊を可能な限り減らすことが最も効果的です。蚊は少しの水たまりでも卵を産みますので、環境改善による蚊の幼虫発生源(空き缶、ペットボトルや古タイヤ、植木鉢の受け皿等の水溜まり)を無くすようにしましょう。



水たまり除去・清掃

植木鉢の皿
雨除けのブルーシートや古タイヤに溜まった水たまり
雨ざらしの用具
屋外に放置された空きビン・缶・ペットボトル
詰まった排水溝

下草刈り

風通しの悪いやぶ・草むら

「蚊媒介感染症」厚生労働省ホームページ

期 間		2022年 27週		2022年 28週	
		7/4~7/10		7/11~7/17(最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	1	0.06	0	0.00
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	8	0.50	7	0.44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	1	0.06	1	0.06
感染性胃腸炎	➡	91	5.69	77	4.81
水痘(みずぼうそう)	➡	1	0.06	1	0.06
手足口病	➡	19	1.19	14	0.88
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	0	0.00
突発性発しん	➡	13	0.81	7	0.44
ヘルパンギーナ	➡	0	0.00	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	0	0.00
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	8	1.60	9	1.80
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	1	0.20	0	0.00